

Ⅲ センター主催の会議・研修会・講習会

名称	目的	年月日	内容	参集範囲
成果発表会	「最新の栽培技術と病虫害防除技術」をテーマに、農業研究開発センターの取り組みと成果を発表する。	2016. 2. 19	<ul style="list-style-type: none"> ●成果の紹介(プレゼンテーション) 1) 間欠冷蔵処理による花芽分化促進技術の安定化 2) 露地ナスさいばいにおける土着天敵を活用した害虫防除 3) 水稲「ヒノヒカリ」の品質向上技術の確立 4) サクラ類の開花調節技術 5) 大和マナ‘夏なら菜’の流通時における黄化の原因と対策 ●ポスターセッション 1) ポット栽培でカキの早期成園化と軽労化 2) ヤマトトウキ栽培における防虫ネットを利用した害虫防除 3) ホウレンソウ施設栽培における局所的生育障害の原因解明 4) 片平あかねと下北春まな(赤系統)のアントシアニンの特性 5) 飛ばないテントウムシで施設スイカのアブラムシ防除 6) 新品種「太天」を用いた干し柿の開発 7) 「ふくはるか」のそうめん加工適性の向上 8) 夜冷処理によるシクラメンの生育と開花の促進 9) カキ大苗による老木園改植の経営的評価 10) 茶栽培用資材被覆・除去装置の開発 11) 春レタス跡の畝・マルチを再利用した早生エダマメの省力栽培 12) 施設園芸における加温機排気を利用する二酸化炭素施用 ●展示 電動一輪車など ●試食 イチゴ、干し柿など 	農業者、農業関係団体、市町村農政担当課、国機関、県農林部関係各課及び関係出先機関・公設試、県内機関等
キク品種選定普及会議	本県キク産地のニーズに応じた農業研究開発センター交配のキク有望系統及び新品種の育成・評価・選抜・普及を効率的にはかる。	2015. 8. 19	<ul style="list-style-type: none"> 1) 開花時期の年次変動が少ない盆咲き小ギクの有望系統の選抜について 2) 開花が早く茎伸長性に優れる5～6月咲き小ギクの育成について 3) 登録品種・現地試作の状況及び登録出願品種の経過について 	奈良県花き植木農協、JAならけん、葛城切花菊研究会、南和花卉園芸組合、農業水産振興課、各農林振興事務所
		2015. 11. 9	<ul style="list-style-type: none"> 1) 無側枝性二輪ギクの有望系統の場内試験経過および選抜 2) 無側枝性二輪ギク現地試作結果について 3) 本年度品種登録系統の検討 4) 登録品種及び登録出願品種の経過について 5) 準優良系統の扱いについて 	
カキの加工研修	「奈良の柿」のブランド化に資する新たな加工技術を紹介する。	2015. 12. 14	下市町柘原の婦人グループ4名を対象に、新規開発の加工品であるカキの糖蜜漬けの試食と作り方の講習を実施した。	下市町の農産加工グループ